

2022年度 第5回 WEBアンケート 調査報告書

1 「新型コロナワクチン接種」

保健福祉局医療衛生部医療政策課

2 「認知症の人の外出支援」

保健福祉局健康福祉部地域包括ケア推進課

3 「使い捨てプラスチック削減」

環境局資源循環部廃棄物対策課

4 「ちばシティポイント」

総合政策局総合政策部政策調整課

市民局市民自治推進部広報広聴課

目次

WEBアンケート調査結果

	ページ
・ 概要 1
・ 「新型コロナワクチン接種」 2
・ 「認知症の人の外出支援」 4
・ 「使い捨てプラスチック削減」 6
・ 「ちばシティポイント」 8
・ その他 10

回答者属性

回答者数	1,115人
------	--------

性別		
男性	492	44.1%
女性	598	53.6%
その他	4	0.4%
未回答	21	1.9%

職業		
会社員	363	32.6%
自営・自由業	56	5.0%
パート・アルバイト	180	16.1%
公務員	63	5.7%
学生	42	3.8%
専業主婦・主夫	196	17.6%
無職	185	16.6%
その他	30	2.7%

年代		
10代以下	27	2.4%
20代	47	4.2%
30代	131	11.7%
40代	239	21.4%
50代	303	27.2%
60代	187	16.8%
70代以上	181	16.2%

居住区		
中央区	200	17.9%
花見川区	177	15.9%
稲毛区	181	16.2%
若葉区	110	9.9%
緑区	145	13.0%
美浜区	265	23.8%
市内在勤・在学	37	3.3%

令和4年度 第5回

調査名	「新型コロナワクチン接種」「認知症の人の外出支援」「使い捨てプラスチック削減」「ちばシティポイント」
調査期間	令和4年8月1日(月)午前9時～同月10日(水)午後5時
回答者数	1,115名

概要:

<p>1 新型コロナワクチン接種 新型コロナワクチン接種に関する皆様のご意見をお聞かせいただき、今後の施策の参考とさせていただきます。</p> <p>2 認知症の人の外出支援 認知症の人が安心して外出できるため、支援に関するご意見をお聞かせいただき、制度の改善、検討に向けた参考とさせていただきます。</p> <p>3 使い捨てプラスチック削減 ポイ捨てなどにより、回収されずに河川などを通じて海に流れ込む「海洋プラスチックごみ」が世界的に問題となっています。プラスチックごみ削減をより一層推進していく必要があることから、使い捨てプラスチックに対する意識をお聞かせいただき、今後の普及啓発事業の参考とさせていただきます。</p> <p>4 ちばシティポイント ちばシティポイント※への参加状況をお聞かせいただき、運営の改善などに向けた参考とさせていただきます。 ※WEBアンケートへの回答やボランティア関連活動、健康維持・増進活動などを通じて、WAONポイントや千葉市ならではの特典などに交換できるポイントが「ちば風太WAONカード」にたまる千葉市独自の地域ポイント制度。</p>
--

参考URL

https://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/iryoeisei/seisaku/covid19-vaccine.html
https://ninchisho-navi.city.chiba.jp/
https://www.city.chiba.jp/kankyo/iunkan/haikibutsu/plastics.html
https://chibapo.pointpack.jp/

- Q1: はじめに、新型コロナワクチン接種(以下「ワクチン接種」。)についてお聞きします。
あなたは、これまでワクチン接種に関する情報を取得する上で、どこから発信されている情報を参考にしましたか。

(いくつでも)(入力必須) [n=1,115]

市からの情報(市ホームページ、市政だより、市公式SNSなど)	937	84.0%
マスコミからの情報(テレビ、新聞など)	467	41.9%
国からの情報(厚生労働省ホームページなど)	360	32.3%
県からの情報(県ホームページ、ちば県民だよりなど)	316	28.3%
インターネットからの情報(Twitter、Facebook、Youtubeなど)	299	26.8%
家族・友人・知人からの情報	298	26.7%
医療機関からの情報(かかりつけへの受診時など)	192	17.2%
その他()※50字以内	50	4.5%

- Q2: 市が発行・配信しているもののうち、これまでワクチン接種に関する情報を取得する上で参考にした媒体を教えてください。

(いくつでも)(入力必須) [n=1,115]

市ホームページ	624	56.0%
市政だより	581	52.1%
市公式SNS(Twitter、LINE、Facebook)	286	25.7%
コロナワクチンナビ	255	22.9%
ちばし安全・安心メール	199	17.8%
1つもない	82	7.4%

- Q3: 今後、あなたがワクチン接種の対象となった場合には接種を希望しますか。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,115]

希望する →Q5へ	946	84.8%
希望しない	169	15.2%

- Q4: (Q3で「希望しない」と回答した方)
ワクチン接種を希望しない理由を教えてください。

(いくつでも)(入力必須) [n=169]

副反応が心配だから	108	63.9%
接種の効果について、科学的な根拠が十分ではないと思うから	63	37.3%
接種の必要性を感じないから	60	35.5%
予約・接種が面倒だから	21	12.4%
身の周りの方が接種していないなどの周囲の影響	5	3.0%
その他()※50字以内	48	28.4%

- Q5: 職場や学校などで、ワクチンハラスメント※1が社会問題となっています。ご自身や身の周りの方がワクチンハラスメントを受けたことはありますか。
 ※1 接種をしない方に接種を強制すること。未接種を理由に解雇やいじめなどの差別的な扱いや、嫌がらせをすること。

(最大2つまで)(入力必須) [n=1,115]

自分自身が受けたことがある	28	2.5%
自分以外(家族や友人など)が受けたことがある	33	3.0%
自分自身も自分以外(家族や友人など)も受けたことがない →Q7へ	1,059	95.0%

- Q6: (Q5で「受けたことがある」と回答した方)
 ワクチンハラスメントを受けた場所はどこですか。

(いくつでも)(入力必須) [n=56]

職場	30	53.6%
地域のコミュニティ(近所、町内自治会など)	11	19.6%
家庭	6	10.7%
SNSなどのインターネット	4	7.1%
学校	3	5.4%
上記以外の場所	5	8.9%
わからない	3	5.4%

- Q7: ワクチンハラスメントを解消するには、どのような取組みをしたらよいと思いますか。

(いくつでも)(入力必須) [n=1,115]

国によるワクチンについての情報提供・広報活動	784	70.3%
県や市などによるワクチンについての情報提供・広報活動	601	53.9%
学校でのワクチンハラスメントについての教育	528	47.4%
職場へのリーフレット配布などによる啓発活動	421	37.8%
ワクチンハラスメントに関する相談窓口の設置・拡充	338	30.3%
その他()※50字以内	71	6.4%

- Q8: 次に、認知症の人の外出支援についてお聞きします。
認知症に関する経験として、あてはまるものを教えてください。

(いくつでも)(入力必須)

[n=1,115]

家族、親戚の中に認知症の人がいる(いた)	448	40.2%
近所で認知症と思われる人を見かけた	186	16.7%
医療・介護などの仕事を通じて認知症の人と接している(接したことがある)	152	13.6%
近所に認知症の人がいる(いた)	129	11.6%
自分自身が認知症であると診断を受けた	2	0.2%
その他()※50字以内	19	1.7%
認知症の人と接した経験はない	423	37.9%

- Q9: 認知症の人が安心して外出するために主に必要だと思うことは何ですか。

(2つまで)(入力必須)

[n=1,115]

正しい知識や理解が地域に浸透すること	561	50.3%
困った際に周囲に助けを求めることができる(助けてもらえる)サービス	734	65.8%
外出を手助けしてくれるボランティアの養成	385	34.5%
事故等を起こした際に損害を補償する制度	217	19.5%
特になし	26	2.3%
その他()※50字以内	37	3.3%

- Q10: 認知症の人が安心して外出するために、市が行っているサービスで知っているものはありますか。

[選択肢補足]

※2 認知症について理解し、地域で認知症の人や家族を温かく見守る「サポーター」を養成をしている講座。

※3 認知症の人が行方不明となった場合に、その情報を市の関係機関に提供し、早期発見・早期保護を図るサービス。

※4 認知症等による徘徊症状が見られる高齢者に対して、QRコードが印刷されたラベルシールを配布し、発見された際に、発見者が情報を家族と共有できるサービス。

(最大3つまで)(入力必須)

[n=1,115]

認知症サポーター養成講座※2	294	26.4%
徘徊高齢者SOSネットワーク※3	269	24.1%
どこシル伝言板(高齢者保護情報共有サービス)※4	123	11.0%
1つもない	668	59.9%

- Q11: 他の自治体では、認知症の人を対象とする民間保険会社の個人賠償責任保険を活用した補償を行っていますが、知っていましたか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,115]

知っていた	61	5.5%
知らなかった	1,054	94.5%

- Q12: 市が認知症の人を対象とする補償制度を整備することについてどのように思いますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,115]

必要であり、優先的に取り組むべき	538	48.3%
必要とは感じるが、他の制度を優先すべき	470	42.2%
市が取り組むべきではない →Q14へ	107	9.6%

- Q13: (Q12で「必要であり、優先的に取り組むべき」「必要とは感じるが、他の制度を優先すべき」と回答した人)
もし市が補償制度を整備した場合、保険料の負担についてどのように思いますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,008]

市が全額負担すべき	143	14.2%
市が一部を負担したうえで、加入者(認知症の人)も一定額は負担すべき	709	70.3%
個人の補償であり、加入者(認知症の人)が全額負担すべき	127	12.6%
その他()※50字以内	29	2.9%

→Q15へ

- Q14: (Q12で「市が取り組むべきとは感じない」と回答した人)
その理由は何ですか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=107]

認知症の人(や家族)が個人で保険に加入すればよい	63	58.9%
公平性の観点から、認知症の人に限定した補償制度とすべきではない	70	65.4%
その他()※50字以内	18	16.8%

Q15: 次に、使い捨てプラスチック削減についてお聞きします。
 買い物をする際に、レジ袋を購入していますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,115]

いつも購入している	15	1.3%
たまに購入している	276	24.8%
購入していない →Q18へ	824	73.9%

Q16: (Q15で「いつも購入している」または「たまに購入している」と回答した方)
 レジ袋を購入する理由は何ですか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=291]

レジ袋をその他の用途(ゴミ袋など)で利用する	159	54.6%
マイバッグの持参を忘れてしまう	157	54.0%
汁気のあるものや冷たい物などはレジ袋の方がよい	116	39.9%
マイバッグを持っていない	85	29.2%
買い物量に見合ったサイズのマイバッグを持っていない	74	25.4%
レジ袋の方が商品の受け取りや持ち運びに便利	51	17.5%
マイバッグを携帯するのが面倒	40	13.7%
レジで時間がかかる	22	7.6%
その他()※50字以内	27	9.3%

Q17: (Q15で「いつも購入している」または「たまに購入している」と回答した方)
 レジ袋を購入する頻度が高い場所はどこですか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=291]

スーパーマーケット	201	69.1%
コンビニエンスストア	159	54.6%
ドラッグストア(薬局)	67	23.0%
お弁当屋	67	23.0%
パン屋	67	23.0%
ケーキ屋	52	17.9%
ホームセンター	48	16.5%
衣料品店	32	11.0%
日用雑貨店(100円均一ショップなど)	30	10.3%
百貨店	26	8.9%
本屋	15	5.2%
家電量販店	8	2.7%
その他()※30字以内	2	0.7%

Q18: 使い捨てプラスチック削減のために、日常生活で取り組んでいることはありますか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=1,115]

マイバッグを活用している	1,020	91.5%
詰め替え製品、繰り返し使える容器を使用した製品を購入している	580	52.0%
マイボトルを活用している	545	48.9%
食品トレイや卵パックをスーパーマーケットの回収箱に持参している	507	45.5%
過剰な包装を断っている	430	38.6%
旅行や出張の際の自分の歯ブラシセットや髭剃りなどを持参している	334	30.0%
プラスチック製ストローは使わない	188	16.9%
なるべく缶や紙パックの飲料を購入している	160	14.3%
マイカトラリー(スプーンやフォークなど)を活用している	150	13.5%
惣菜などプラスチック製容器に入った食料の購入を控えている	62	5.6%
その他()※50字以内	21	1.9%
何もしていない	24	2.2%

Q19: 市役所や区役所などの公共施設に給水設備※5があれば活用したいと思いますか。
※5 マイカップや水筒などのマイボトルを持参して給水する設備。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,115]

ぜひ活用したい	295	26.5%
機会があれば活用したい	511	45.8%
あまり活用したくない	182	16.3%
活用したくない	127	11.4%

Q20: プラスチックごみ問題に関する広報として効果的だと思うものは何ですか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=1,115]

市政だよりでの周知	731	65.6%
小中学生向け教材による学習	537	48.2%
市ホームページでの周知	497	44.6%
市公式SNS(Twitter、LINE、Facebook)での周知	401	36.0%
市ポスター、リーフレット、チラシでの周知	397	35.6%
イベントでの啓発	367	32.9%
公共施設のデジタルサイネージ(電子公告)での周知	227	20.4%
市民向け講習会による学習	179	16.1%
動画での配信(YouTubeなど)	176	15.8%
その他()※30字以内	48	4.3%

- Q21: 最後に、ちばシティポイントについてお聞きます。
直近1年間に、WEBアンケートを除いて、ちばシティポイントに参加した(ポイント対象となる事業※6に参加して、ポイントを受け取った)ことはありますか。
※6 ボランティア関係活動(シニアリーダー活動など)、健康維持・増進活動(千葉市ウォーキングポイントなど)、市の推進する施策(ちばしエコチャレンジなど)。

(1つだけ)(入力必須)	[n=1,115]	
ある →Q26へ	465	41.7%
ない	650	58.3%

- Q22: (Q21で「ない」と回答した方)
その理由を教えてください。

(3つまで)(入力必須)	[n=650]	
参加する時間がないから →Q26へ	212	32.6%
ちばシティポイントを知らなかったから →Q26へ	144	22.2%
参加したい活動がないから	138	21.2%
コロナで外出機会を控えているから →Q26へ	110	16.9%
参加手続きが面倒・難しいから →Q24へ	93	14.3%
魅力的なポイント交換先がないから →Q26へ	72	11.1%
もらえるポイントが少ないから →Q26へ	32	4.9%
参加しようと思ったが途中で挫折した →Q25へ	23	3.5%
その他()※50字以内 →Q26へ	54	8.3%

- Q23: (Q22で「参加したい活動がないから」と回答した方)
どのような活動が増えたら参加したい、参加しやすいと感じますか。

(3つまで)(入力必須)	[n=138]	
健康維持・増進活動	71	51.4%
講座の受講や自分自身の学び直しに関する活動	65	47.1%
防災に関する活動	39	28.3%
環境保全に関する活動	36	26.1%
ボランティア関連活動	19	13.8%
その他()※50字以内	12	8.7%
→Q26へ		

- Q24: (Q22で「手続きが面倒・難しいから」と回答した方)
主にどの手続きが面倒・難しいと感じますか。
※7 ちば風太・やっちWAONカードのこと。ちばシティポイントへの参加は当該カードが必要。

(3つまで)(入力必須)	[n=93]	
【Step1 登録する】カード※7の購入	50	53.8%
【Step1 登録する】ちばポ専用端末でのエントリー	43	46.2%
【Step1 登録する】参加者情報の登録	30	32.3%
【Step2 ポイントをためる】対象事業への参加	19	20.4%
【Step3 ポイントを使う】ポイント付与の申請手続き	22	23.7%
【Step3 ポイントを使う】ポイントの交換手続き	20	21.5%
その他()※50字以内	8	8.6%
→Q26へ		

Q25: (Q22で「参加しようと思ったが途中で挫折した」と回答した方)
挫折した理由は何ですか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=23]

【Step1 登録する】カードを売っている場所がわからなかった	3	13.0%
【Step1 登録する】カードの金額が高かった	1	4.3%
【Step1 登録する】カードを持つことがわずらわしかった	10	43.5%
【Step1 登録する】ちばポ専用端末でのエントリーの仕方がわからなかった	4	17.4%
【Step1 登録する】ちばポ専用端末がどこにあるかわからなかった	5	21.7%
【Step1 登録する】参加者情報の登録の仕方がわからなかった	7	30.4%
【Step2 ポイントをためる】どのような対象事業があるのかわからなかった	4	17.4%
【Step2 ポイントをためる】対象事業へ参加する方法がわからなかった	7	30.4%
【Step2 ポイントをためる】対象事業への実際の参加ができなかった	1	4.3%
その他()※50字以内	2	8.7%

Q26: 今後、ちばシティポイントをさらに促進するため、どのような取組みを行うのがよいと思いますか。

(3つまで)(入力必須)

[n=1,115]

参加手続きを分かりやすく広報する	551	49.4%
参加手続きを見直す(スマートフォンアプリ導入等)	377	33.8%
対象事業を増やす	364	32.6%
ポイントの交換品を増やす	327	29.3%
もらえるポイントを増やす	319	28.6%
ポイントの交換手続きを簡略化する	307	27.5%
その他()※50字以内	50	4.5%

Q27: もし、交換品を増やすとしたら、どのようなものに特に魅力を感じますか。

(3つまで)(入力必須)

[n=1,115]

電子マネー	916	82.2%
市の施設利用券	416	37.3%
民間商業施設の利用券	395	35.4%
民間スポーツ施設の利用券	133	11.9%
寄付	130	11.7%
その他()※50字以内	35	3.1%

その他

Q1: あなたは、これまでワクチン接種に関する情報を取得する上で、どこから発信されている情報を参考にしましたか。

【その他（50件）】

・ 職場。（29件）
・ ワクチン接種券郵送により。（7件）
・ 市からのLINE。（2件）
・ 某医師のホームページの情報が確かだと聞いたので、その情報をよく見てた。
・ インターネットからの情報（Twitter、Facebook、Youtube 以外）。
・ 医療機関に勤めているので、早くわかる。
・ サークル仲間との情報交換で。
・ 知事や市長など政治家の発信。
・ 県知事のTwitter。
・ 市からのメール。
・ コロナ関連の本。
・ ラジオや職場。
・ 福祉法人から。
・ テレビ。
・ 大学。

Q4: (Q3で「希望しない」と回答した方)
ワクチン接種を希望しない理由を教えてください。

【その他（48件）】

・ 副反応が出たから。（2件）
・ 変異型への対応が遅れているから。（2件）
・ 接種後、すぐに亡くなる人もいたり、接種して数日後に亡くなる人が多いと、週刊誌等に掲載されているから。
・ 2回は打ったが、その後3回、4回と、増えていった事に疑念を抱いたし、2回打ってもコロナになったから。
・ 基礎疾患があり、4回目摂取の対象だが、3回目が済みであり予防効果が持続していると思うため、希望しない。
・ もう3回接種した。かかっても軽症。これ以上必要ない。何度もやる必要性を感じない。過剰に反応しすぎ。
・ アレルギー体質のため。インフルエンザの予防接種を受けた年は、必ずインフルエンザに感染するため。

<ul style="list-style-type: none"> ▪ 集団接種会場が不便な所しかなく、混んでいる。増設してほしい。ノバボックスの会場も少な過ぎる。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 今までの接種で大変具合が悪くなり、感染対策は充分に行うのもう接種したくないと感じた。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 変異を重ねたウィルスに対応していないワクチンを何度も接種する弊害もあると思うから。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 3回接種済みです。今後、コロナの扱い方次第では接種の必要性があるのか疑問。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 人混みには行かない。マスク着用。ワクチン接種にて感染すると症状が重くなる？
<ul style="list-style-type: none"> ▪ すでに3回打っていて、これ以上の必要性を感じないから（一度感染済み）。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 1回目でアナフィラキシー発作があり、2回目から接種中止になったため。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 不活化ワクチンまたは、オミクロン用のワクチンなら接種すると思う。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 2回目接種後、体調不良で1週間動けなくなって大変だったから。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 3回目までは希望したが、4回目になったら関心がなくなった。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ もう2回打って、感染もしたのでこれ以上打つのは嫌です。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 世間の感染状況を見て、改めてその時に必要性を考えたい。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ いつまですればいいのかという、終わりが見えないから。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 3回目の接種後に、副反応が出てとても辛かったため。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 2回接種の時点での副反応で、命の危険を感じたため。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 接種の効果について、科学的な根拠がないから。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 1回目接種で稀な副反応が出てしまったため。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 将来、身体に悪影響が出るかもしれないから。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 1回目を接種し、副反応が酷かったため。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 接種することでの将来的な妊娠への不安。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 3回接種したが、コロナにかかったから。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 3回目の副反応が重くて心配になった。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 後遺症を発症させている例があるから。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 薬の服用で、副作用の経験があるため。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ コロナにならないと思っているから。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ mRNAワクチンは信用できない。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ ワクチンの中身が分からないので。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 原因不明の病気のため。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 抗がん剤療養中のため。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 体質的に過敏だから。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 持病があるので。
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 効果が短いから。

・ 子育て中だから。
・ 2回接種した。
・ 基礎疾患あり。
・ 答えたくない。
・ 痛いからです。
・ 治験中だから。
・ 特になし。

Q7: ワクチンハラスメントを解消するには、どのような取組みをしたらよいと思いますか。

【その他 (71件)】

・ テレビなど、メディアでの周知。(8件)
・ 罰則を設ける。(2件)
・ ワクハラに限らず、幼稚園児から多種多様性が当たり前の教育をすれば20年後ハラスメントは減ってると思う。
・ 自営業をしていますが、むしろ、ワクチン打っていれば税金や健康保険が優遇されるなどしても良いのかと思う。
・ ワクチン接種者が何か得をするサービスを設ける(した人がしていない人へのハラスメントになると思うので)。
・ 学校の保護者向け本当か分からないけれど、受けてないお子さんの噂が何度か流れてきて嫌な気持ちがあったの。
・ マスコミやインターネット媒体でも、ワクチンハラスメントについて広く注意喚起すると効果的だと思う。
・ ワクチンだけでなく、未接種の理由を具体的に提示し、選択の自由について国や自治体が積極的に伝える。
・ あまり気にすることはないと思う。なぜならば、最近のワクチンは100%有効だとは思えないから。
・ 国が発信する関連情報に信頼性がないので、誤解や偏見がうまれている。そこを解消する必要がある。
・ 職種により、やむを得ないケースもあるのでは？啓発しても広報しても考えが変わるとは思えない。
・ 先日アメリカに行ってきたが、人々はコロナを気にしていない様子。接種しなくてもいい選択肢を。
・ 職場、学校などに関係していない人たちにも、啓発が必要だと思う。高齢者世帯、専業主婦など。
・ 個人それぞれ色々な考えがあることを理解し合う風潮をつくるように広報・啓発してもらいたい。
・ ハラスメントはしていないが、未接種と聞くと「なぜ？」と思う。生命に関わるので、難しい。
・ 個人の感じ方だから、完全にハラスメントを解消するのは難しいと思う。諦めるしか。
・ 職場への指導(教育機関のため通知等)で周知して頂けたら、守られると思います。
・ 職場や学校での接種証明の提示はないと思うので、未接種でも接種済と言い切る。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 打てない人も打ちたくない人も「私、体質で打てないんです。」と答えれば良い。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ワクチン接種者が未接種者から移された場合、公休が取れる法律を制定する。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 過去に例のないワクチンなので、現時点では取り組み方法はわからない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 気にしない。対策をしたところで発想をゼロに抑え込むことはできない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナについて感染症区分を変更して、過剰に反応しない制度作り。
<ul style="list-style-type: none"> ・ そんな低レベルな事をする人達を許してしまう企業への制裁と教育。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ワクチン接種こそ正義という風潮を煽るメディアのあり方を見直す。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 解消しようとするのが間違い。何かしら文句つける人は一定数いる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 国の政策や広報による、過度にコロナに恐怖しない国民意識の形成。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「打つのも打たないのも個人の自由」という認識を皆が持つこと。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 職場や学校では、ハラスメントを無くすことは難しいと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 親の偏見があると子供もそう思ってしまうので、親の教育が必要。
<ul style="list-style-type: none"> ・ マスコミを通じた、ワクチンハラスメント防止についての広報。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ワクチン接種しない理由を本人が説明しないと解消は難しそう。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ワクチンについての正しい知識、事実を流布することが重要。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ワクチンに限らず、自由意思自由決定の文化が浸透すること。
<ul style="list-style-type: none"> ・ それよりもワクチン接種の利点を大々的にPRするべき。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ワクチン打ったか聞かないで」と大々的に言ってほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 特別な理由がないなら、ワクチンを受ければいいじゃん。
<ul style="list-style-type: none"> ・ メディア(マスコミがテーマとして取り上げる)。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ワクチンについての正しい情報の提供をすること。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 職場内でのワクチンハラスメントについての通達。
<ul style="list-style-type: none"> ・ SNSでデマを流す連中の徹底反論を公式から。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ワクチンハラスメントに対する罰則規定の制定。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民、県民が賢明な大人になるべく努力する。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 怖いという気持ちからなので、無理だと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・ テレビのニュースによる伝え方を変える。
<ul style="list-style-type: none"> ・ マスコミの過剰なワクチン接種報道規制。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己決定権の尊重を改めて周知すること。
<ul style="list-style-type: none"> ・ マスコミの行き過ぎた報道を監視する。
<ul style="list-style-type: none"> ・ そういう事がダメだという空気づくり。
<ul style="list-style-type: none"> ・ デメリットについても議題にする。

・ テレビ、新聞が正しい情報を流す。
・ ワクチン接種推奨するのをやめる。
・ 特にそこまで気を遣うことはない。
・ SNS誹謗中傷取り締まり強化。
・ マスコミの報道の仕方を考える。
・ 職場の管理者に対する意識づけ。
・ インターネットでの広報活動。
・ メディアが積極的に報道する。
・ テレビやSNSで啓発する。
・ ハラスメントする人へ注意。
・ 解消は無理なので、無視。
・ 差別する人を構わない。
・ わからない。

Q8: 次に、認知症の人の外出支援についてお聞きします。
認知症に関する経験として、あてはまるものを教えてください。

【その他（19件）】

・ クラス会で一緒に飲んでいた友人が、その後、行方不明になったとの連絡をご家族の方から受けたことがある。
・ 団地の管理業務に関する仕事をしている為、住民の方の中に認知症と思われる方と接する事が時々あります。
・ 高校時代の部活で、高齢者福祉施設を複数回訪問し、体験したことがある。
・ 高齢になるにつれ、家族や周りの人が認知症を患っている話をよく聞く。
・ 認知症サポーター講習を受けた。認知症の人と接した経験はない。
・ 家族が認知症かもしれないが、本人が病院にかかりたがらない。
・ 亡くなった義母が、施設に入っていましたが、認知症でした。
・ 認知症とは診断されないが、妄想などの現象がでている。
・ 家族が世話になっている施設や病院で接しています。
・ 図書館勤務だが、認知症らしき人が来館する。
・ 介護の資格をとるために、研修で接した。
・ 自身がなりそう(心配している)。
・ 仕事をしていた時の直属の上司。
・ 認知症の人と接した経験はない。
・ デイサービスで関わりがある。
・ 自分自身、今後心配している。
・ 知人の親が認知症だった。
・ サービス業のお客様。
・ 身近にない。

Q9: 認知症の人が安心して外出するために主に必要だと思うことは何ですか。

【その他 (37件)】

・ GPSによる見守り。(5件)
・ 横浜市オレンジリング養成のPPT作成に協力していたが、千葉市でオレンジリングの話を効いたことがない。
・ 安全メールで行方不明情報が流れたら、直ちにボランティアを募り、司令機関のもと市民も捜索に参加。
・ 認知症の手助けを、ボランティアでやる人はほとんどいないのでは？きちんと雇った方が良いと思う。
・ そもそも、認知症の人は1人暮らしをしない方が良い。施設か親族と同居して、生活した方が良い。
・ 外出を手助けするプロの業者を育成して、公的補助を行う(ボランティアでは責任が重すぎる)。
・ ボランティアは有償にすべき。無償では継続が難しくなるし、利用サイドも気兼ねする。
・ ボランティアではなく、外出を手助けしてくれるサービスなどの充実と、金銭的補助。
・ 外出の手助けをしてくれる人を有償で募集。ボランティアでは人は集まらないと思う。
・ 地域で暮らすために、初期認知症の頃から使える見守りや外出支援サービスがほしい。
・ 1人で外出しない、市の職員や専任のサポーターなどが定期的に訪問する。
・ 外出が重要であるなど、正しい知識を認知症の本人に理解してもらうこと。
・ 地域内の協力体制、見守りサービス、近所付き合い、助け合い。
・ 認知症の方は、不安な気持ちで外出するのでしょうか、、、。
・ 一緒に外出することのできる、ある程度気を許せる介助者。
・ 個々で症状が異なるから、プロのアテンダントが必要。
・ 認知症の人がいるという、周りの人への情報共有。
・ 認知症だとわかるバッジやキーホルダーの携帯。
・ グリーンスローモビリティのような移動手段。
・ 一人では安心して外出するのは難しいのでは。
・ 行政が直接関わって支援するサービスの構築。
・ 徘徊した際に、すぐ身内と連絡がとれる手段。
・ 認知症の人が歩いていて当然の地域作り。
・ 地域の皆さんのあたたかな見守り。

・ テクノロジーによるサポート。
・ 必ず付き添いをつけること。
・ 家族への何かしらの援助。
・ 体にICチップを入れる。
・ 同居する家族のサポート。
・ 50字では書けません。
・ 介護休暇を使いやすく。
・ 有償の付添制度の整備。
・ 安全な歩道等の整備。

Q13: (Q12で「必要であり、優先的に取り組むべき」「必要とは感じるが、他の制度を優先すべき」と回答した人)
もし市が補償制度を整備した場合、保険料の負担についてどのように思いますか。

【その他 (29件)】

・ わからない。(4件)
・ 金額がどのくらいのものなのか、わからないため何とも言えない。金額が大きい場合、未来に投資してほしい。
・ 他の自治体と同じように、民間の個人賠償責任保険に加入してもらうことを勧めていくのが良いと思います。
・ 基本加入者負担が原則ですが、経済的な問題がある場合は保険料を免除して市が負担する事も考えて欲しい。
・ 目的を明確にし、それに対する費用を算出。税金など、財政を鑑み負担比を決めることを推奨する。
・ 働き盛りの若年性アルツハイマーの方や家族は大変だと思うので、全額補償がいいと思う。
・ 民間保険会社で評判の悪い保険会社は除外すべき。市と保険会社で合同でやってほしい。
・ 本人の年金から一定額負担か、三親等程度までの親族全員が一定額負担の義務化。
・ 国家的な問題のため、国からの保証は必須で、自治体の財政負担軽減は必然。
・ 加入者が負担できない場合が多いかもしれないのですが、分かりません。
・ 認知症だとしてどうやって負担すればいいのか課題が残る。年金から天引き？
・ 基本的には加入者負担だが、高額の場合は上限を設けて市も補助する。
・ ここでいう補償制度の内容がはっきり分からないので、回答できない。
・ 個人の補償として捉え、加入者の身内や親戚等が全額負担すべき。
・ 意思無能力者かどうか、監督義務者の存在如何で異なるべき。
・ 要介護認定とは別にして、診断のみで支給を検討して欲しい。

・ 各人の考えが大切だが、社会全体として考える事も必要。
・ 介護保険に組み込まれていないのですか？
・ 市の方針と照らし合わせて決めるべき。
・ 所得に応じて、負担額を算出しては。
・ 補償制度が浸透してるか分からない。
・ 市ではなく、国として動くべき事。
・ 負担金額によるが公費負担を望む。
・ 市が負担せざるを得ない。
・ 国が負担すべき。
・ なし。

Q14: (Q12で「市が取り組むべきとは感じない」と回答した人)
その理由は何ですか。

【その他 (18件)】

・ 県や市ではなく国が負担すべき。(5件)
・ 民生委員や活動ボランティアなどの現場で対応している人々の声を集約し、必要な施策を考える。
・ 補償制度をつくるのであれば、県民共済のような形が望ましいのではないかと感じる。
・ 効果がよくわからない。もっと別の支援をしてほしいと思う。
・ 本来は公的保険で補償するべきものだから。
・ 国や県の役割ではないか。

Q16: (Q15で「いつも購入している」または「たまに購入している」と回答した方)
レジ袋を購入する理由は何ですか。

【その他 (27件)】

・ 買い物の予定がなく、マイバッグを持っていない場合。(3件)
・ プラスチックの袋は買い物後、ゴミ袋として使用するため必要になるので、購入している。0にするのは難しい。
・ レジ袋の活用は店舗のサービスとして有益。問題は袋を野外に捨てる道德の無い方の存在で罰則希望。
・ レジ袋を折りたたみ何度も利用。小穴はテープで補強。薄くて軽くカバンに入れておくには最適。
・ コロナウイルスと食中毒を予防したいので、なるべくビニール袋とマイバッグを併用している。
・ 企業にレジ袋の紙袋化(無料を求めるべき。プラスチック製のみ有料にしたほうがよい)。
・ マイバッグが窃盗に使われてるし、レジ袋は購入しましたという証になるから。

・ コンビニなどで、サッカー台がない所だと会計待ちの列が出来てしまうから。
・ 昼食時にコンビニのごみ箱を利用するため。その他はマイバック持参です。
・ 燃やしても温室効果ガスが出ない素材で作っていますと言われるので。
・ ケーキや花など、その商品専用の袋は持ち運びやすいので購入する。
・ 衛生的にマイバッグよりも良いので、飲食物はレジ袋を購入する。
・ 他の人の買い物を頼まれたときにレジ袋を購入するときがある。
・ ケーキやピザは、専用袋でないと持って帰れない。
・ スポーツ時など、状況に応じて必要な場合は購入。
・ レジ袋の値段に統一性がないし意味がない。
・ 人にそのまま差し上げるものを買うとき。
・ マイバッグの容量以上の買い物をした時。
・ レジ袋削減の科学的な根拠がないため。
・ 手が不自由。マイバッグは不衛生。
・ マイバッグに入りきらなかった。
・ TPOにより使い分ける。
・ 多少は、必要だと思う。
・ たまたま忘れた。
・ 急いでいるとき。

Q17: (Q15で「いつも購入している」または「たまに購入している」と回答した方)
レジ袋を購入する頻度が高い場所はどこですか。

【その他 (2件)】

・ ファストフード店。
・ お惣菜屋さん。

Q18: 使い捨てプラスチック削減のために、日常生活で取り組んでいることはありますか。

【その他 (21件)】

・ 商品パッケージのためのビニールを、不燃ごみの透明袋に応用したりなど、リサイクル回収されないものも活用。
・ LOOPや牛乳びんなど、リユースできる容器の製品を使っている。千葉市の指定ごみ袋をレジ前で購入。
・ 購入時、プラ食器や割箸等の提供を断る。商品選択時に可能な範囲で、天然繊維・木材等使用製品を選ぶ。
・ 食品トレーを回収しているスーパーマーケットが少ない。市からもスーパーへ回収の要求をして欲しい。
・ 燃やせるにもかかわらず、過剰な分別(都内等、ビニール)は全て不燃で等は無意味と考えている。
・ マイバッグ持参以外のことは、昔からの習慣。環境への配慮を心掛けている訳ではない。
・ ペットボトルは潰して出し、キャップは棄てず、集めてペットボトル回収日に出している。
・ ゴミ箱に、商品梱包で使用されたビニール袋や郵便物の封筒(A4以上再利用)。
・ 袋状態になる物(洗濯洗剤、お菓子、パンの再利用(ゴミ袋として))。
・ 送達されるプラ袋等は、再利用し、最終的には可燃ゴミ処理をしている。
・ 景品でクリアファイルなどプラスチック製品を配らないようにする。
・ 旅行の際、歯ブラシセットやタオルは滞在期間中交換しない。
・ 資源ごみとして出している(リサイクルに協力)。
・ コンビニなどでスプーンやフォークはもらわない。
・ ラップはなるべく使わず、お皿を蓋にしている。
・ 缶、紙パックも含めて飲料は買わない。
・ 生協の3Rグリーンシステム使用。
・ リサイクルに分別して出している。
・ プラリサイクルを区役所に持参。
・ プラ梱包食品の購入規制。
・ ペットボトルを洗う。

Q20: プラスチックごみ問題に関する広報として効果的だと思うものは何ですか。

【その他（48件）】

・ 特になし。（2件）
・ テレビコマーシャル。（2件）
・ 個人よりも業者にプラスチックレスの工夫をお願いする方が効果的。
・ ネットの広告配信をする。区役所の階段にあるゴミクイズは目につく。
・ 食材用のプラスチック容器が、レジ袋やストローなどより多すぎる。
・ 購入者がいるのは仕方がない。レジ袋以外のことにも取り組むべき。
・ 対象プラ製品を、利用・配布する小売店店頭へのポスター等の掲示。
・ 広報の効果でペーパーレスを推奨してほしい。費用対効果が薄い。
・ スーパー・飲食店など使い捨ての袋やカトラリーを渡している所。
・ 各小売店のレジなど目につくところに啓発ポスターを掲示する等。
・ 常設ゴミステーション、人が目にしやすい場所、スーパーなど。
・ 広報とは違いますが、プラごみの分別回収は考えられませんか。
・ この問題に関心のない人は何をしても効果はないと思います。
・ 食品トレイなど回収日があるものは捨てちゃいけない！と。
・ スーパー等店側が、プラスチック容器をやめないのが問題。
・ 千葉TV、千葉日報の報道がYahoo!に展開されること。
・ 資源ごみとしての回収の啓蒙と、その再利用や熱回収。
・ 啓蒙・教育と行動に必要な情報提供は分けるべきでは？
・ モノレール広告、博物館や美術館の展示テーマに扱う。
・ 町会・自治会のDXを通じた町会・自治会からの広報。
・ 市役所各部署での取り組み目標と、現状を公表する。
・ 一度使っただけでごみになるものは絶対に配らない。
・ 若者向けにはInstagramが有効とする説があります。
・ ジャニーズ等のアイドルを使用したCM制作。
・ レジ袋が有料化した事等もう一度説明すべき。
・ 著名人やテレビ、インターネットによる周知。
・ 十分周知しているので、あとは個人の問題。
・ スーパーなどでデジタルサイネージを流す。
・ プラスチックごみ不法投棄の取り締まり。

・ 市町村レベルではなく、国レベルで実施。
・ 代替え製品購入や使用時にポイント付与。
・ いつもどこかで目につく頻度を増やす。
・ ごみ袋のパッケージ、売り場での記載。
・ ボトルキャップの回収体制が乏しい。
・ 市で取り組む課題とは思わない。
・ バイオマス由来ゴミ袋の採用。
・ インフルエンサーの呼びかけ。
・ スーパーなどでの広報掲示。
・ スーパーなど業者への課金。
・ 駅構内でのポスター掲示。
・ プラスチックごみの回収。
・ 店頭や売り場での広報。
・ 千葉市のゴミ袋に印刷。
・ 無料で回収する。
・ わからない。
・ 回覧等。

Q22: (Q21で「ない」と回答した方)
その理由を教えてください。

【その他 (54件)】

・ ちばシティポイントの仕組みがわからなかったから。(5件)
・ ポイントが貰えるからやるという考えが嫌だから。(4件)
・ ポイント付与できる風太とやっちのWAONカードを持っていないため。(3件)
・ 興味がない。(3件)
・ ポイントに興味がない。(2件)
・ 何の活動があるのか不明。(2件)
・ 特にありません。(2件)
・ セーフティウォッチャーを五年続けているが、保護者は付与対象外と言われている。残念に感じています。
・ 特にないというか、どういう活動が用意されているかを常々チェックしていないから。
・ もっと、ボランティア行事など増やして欲しい。ハードルが低い草取りや清掃などで。
・ 別のWAONを既に利用していて、新たに作る(300円かかる)のがイヤだから。

・ ウォーキング終了と言っていたので、再開するとは思っておらず気づかなかった。
・ 5月から始めたばかりで、今ポイントがどれだけ溜まっているのかわからない。
・ アピールが足りない。参加しない方が変であるという雰囲気を作るべきだ。
・ 参加したいが、持っているWAONカードには付与してもらえないから。
・ ちばシティポイントをもらえる活動と思ったら、もらえなかった。
・ カードがイオンでのみ発行など、何か使いづらさを感じるから。
・ 達成難易度が高いから。例えば、月平均6,000歩は難しい。
・ ボランティア関係活動でポイント付与されるとは知らなかった。
・ ポイントカード等たくさんあり、出来るだけ増やしたくない。
・ 風太、やっちのWAONカードが無くて買えなかったのです。
・ 病気療養中の身だから、外出は必要最低限だけなので。
・ 参加していないのは強い動機づけがなかったから。
・ 紐付ける必要あるの？よく判らないことだらけ。
・ ポイントカードを入手する機会がないから。
・ ポイント交換手続きが複雑で分かりにくい。
・ 対象のWAONカードを持っていない。
・ 公金をばら撒く取組みに賛同しない。
・ 参加したいと思える活動がない。
・ ポイントを貰うことに興味がない。
・ 今日参加したばかりなので。
・ スマホを持っていないから。
・ 持病で参加がきついから。
・ たまたま機会がなかった。
・ 何が対象になるのか不明。
・ 出来そうになかったから。
・ 情報不足のため。
・ 知らなかった。
・ 後ろめたい。
・ 遠い。

Q23: (Q22で「参加したい活動がないから」と回答した方)
どのような活動が増えたら参加したい、参加しやすいと感じますか。

【その他 (12件)】

・ なし。(3件)
・ コロナが心配なので、人ごみに行きたくない、他人と触れ合わないもの。
・ スーパーで買い物をしたら貯まるなど、簡単にできるもの。
・ 自転車や自動車の交通ルール講習・救命救急講習。
・ 活動への参加意欲があまりない。
・ こどもと楽しく参加できる。
・ 時間、場所の制約がない。
・ WEBアンケートなど。
・ 子どもの育成。
・ 都市計画。

(Q22で「手続きが面倒・難しいから」と回答した方)
Q24: 主にどの手続きが面倒・難しいと感じますか。
※7 ちば風太・やっちWAONカードのこと。ちばシティポイントへの参加は当該カードが必要。

【その他 (8件)】

・ スマホを変えたり、電話番号が変わったりしたのだが、登録し直す方法がよくわからない。エラーがでてしまう。
・ マイナンバーカードを使って、もっと簡単に利用できるようにしてもらいたい。
・ 普通の「ワオンカード」を持っているので、カードを増やしたくない。
・ 有料だから、他社のカード利用しているから。
・ 登録自体面倒。使える場所がわからない。
・ どのWAONでも登録できたら嬉しい。
・ カードを持っていない。
・ 全て。

(Q22で「参加しようと思ったが途中で挫折した」と回答した方)
Q25: 挫折した理由は何ですか。

【その他 (2件)】

・ ポイントになるまで期間が長かった(ウォーキング)。
・ 近くにイオンがないし、イオンに行くのが手間。

Q26: 今後、ちばシティポイントをさらに促進するため、どのような取組みを行うのがよいと思いますか。

【その他（50件）】

<ul style="list-style-type: none"> ちばシティポイントの周知。（5件）
<ul style="list-style-type: none"> なぜWAONポイントだけなのか、理解できない。他のポイントにも交換できるようにしてもらいたい。（3件）
<ul style="list-style-type: none"> アンケート参加してもポイントがもらえず残念。どのWAONカードでもポイント付与できるようにしてほしい。（3件）
<ul style="list-style-type: none"> ポイント引落しが20日だけなのを365日に。手続き申込み装置も増やす。ポイント保有DM葉書お知らせ欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> アンケート随時募集でサイト閲覧頻度増やす。既存のイベント等で参加促進とポイント利用している人に特典。
<ul style="list-style-type: none"> 千葉市独自のスマホアプリでポイント付与して、千葉市の特産品などと交換できるようにしたらよいと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ポイントを使ったことがない。ポイントが欲しいと思わないから平気だが、他の方法はないのかな。
<ul style="list-style-type: none"> 市民がシティーポイント獲得を通して市の施策に関心を抱かせる。住環境を良くする手段である。
<ul style="list-style-type: none"> モバイルWAONに切り替えたところ、WAONを登録できなくなった。改善いただきたい。
<ul style="list-style-type: none"> 既存のWAONにポイント付与できるか、楽天やAmazon等選択可能にしてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> 市民が誰でも使えるように、ちばシティポイントカードを全世帯に配布したらいい。
<ul style="list-style-type: none"> 現時点の利用地域差を調べて、外出促進活動促進の別の手段を検討するべき。
<ul style="list-style-type: none"> 実施されることに反対はしないけど、ポイント制度は私自身は好きじゃない。
<ul style="list-style-type: none"> どのような事業がちばシティポイントの対象になるかわからないです。
<ul style="list-style-type: none"> サービスごとにアプリ・登録・パスワードが面倒まとめてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ポイ活に無関心な高齢者は必要性がないと言う。動機づけが重要。
<ul style="list-style-type: none"> ポイントが無闇に配るべきではないと思う。違う手法を考えて。
<ul style="list-style-type: none"> 売場で風太、やっちWAONカードを切らさないようにする。
<ul style="list-style-type: none"> ポイントなしでも参加意欲が湧くように考えるべきです。
<ul style="list-style-type: none"> AEONだけが対象となっているのはいかがなものか。
<ul style="list-style-type: none"> ポイント流行りですが、本当にそれで良いのですか？
<ul style="list-style-type: none"> ポイントを付与した効果を分析した上で判断すべき。
<ul style="list-style-type: none"> この費用を別の有意義な目的につかってほしい。
<ul style="list-style-type: none"> LINE、SNS、Youtubeやインターネットの活用。
<ul style="list-style-type: none"> ポイントの交換がわからない、わかりにくい。

・ そもそちばシティポイントって何ですか？
・ スマートフォンに頼らない仕組みが必要。
・ 健康診断を受けたらポイントがもらえる。
・ 対象事業についてわかりやすく広報する。
・ 制度の必要性やあり方を、再検討する。
・ 市政だよりで多くの人に周知する。
・ ポイントを貰える条件の見直し。
・ 何があるか分かっていない。
・ 寄付に参加する心を教える。
・ イベントの告知を促進する。
・ 交換キャンペーンの増加。
・ 発行手数料を無償化に。
・ 今のところ興味無し。
・ 現状で良いのでは？
・ 多分参加しない。
・ 特になし。
・ なし。

Q27: もし、交換品を増やすとしたら、どのようなものに特に魅力を感じますか。

【その他（35件）】

・ 文房具。(2件)
・ 特になし。(2件)
・ 実施されることに反対はしないけど、私自身はポイントでもらえる品物は要らない。
・ 景品はもらえたら嬉しいけれど、むしろ景品に経費を使って欲しくない。
・ ポイントで市の事業などへの投資が出来たら面白いと思います。
・ この質問は、シティポイントを活用していない人に聞くべき。
・ 千葉市の特産品や千葉市内の業者への支払いに充当できる。
・ 子供に関わること。イベントや市の施設利用など。
・ 森林保全活動などの環境整備への寄付ポイント。
・ なぜ行政までポイントに拘るのか。寂しい。
・ ポイント付与の仕組みに下品さを感じます。
・ 京成バラ園のチケットがとても良かった。

・ QUOカード、スターバックスカード。
・ 現金、PCパーツ類、車両パーツなど。
・ 図書券、市や民間の講座の受講券など。
・ 千葉県動物公園で販売している商品。
・ 市が推奨する施策を推し進めるもの。
・ 千葉市のゴミ袋をもらえとか。
・ 給食費、保育園の利用代、税金。
・ クオカードやクーポンとの交換。
・ 千葉市のゴミ袋など生活必需品。
・ WAONポイントが良いです。
・ スポーツ試合のチケット。
・ テーマパークチケット。
・ 現状で満足しています。
・ 特定の市民活動へ送る。
・ 金券、買物券。
・ イオン商品券。
・ 県の特産物。
・ 必要なし。
・ 交通機関。
・ グッズ類。
・ 地産品。